



いまイメージできる「ストーリー」と「プロット」【現場からリピート/広がるまで】

ストーリー（顧客の行動を想像してみる）

プロット（あなたが仕掛けておくこと）

現場で仕込んでおけるフラグA

現場で仕込んでおけるフラグB

現場で仕込んでおけるフラグC

1 現場を終えた段階のイメージ

2 後日顧客があなたを思い出すイメージ（例：どこで/どんなふう
に）

3 顧客は再び、他とあなたを比べて迷う

4 「それでもあなたを選んでくれるとしたら」
なぜかのイメージ

5 なんらかの方法であなたに連絡するイメージ

現場がつながる／広がるあなた！